



ウイズレター

編集・発行：ウイズを支える会



ホームページ <http://npo6seiwith.sakura.ne.jp/>

WITH LETTER

Vol. 54

2024.3.3



ウイズ半田 ● 〒431-3124 浜松市中央区半田町104-3 / TEL 053-435-5225 / FAX 053-435-5955 / E-mail: with@s8.dion.ne.jp

ウイズ蛸塚 ● 〒432-8018 浜松市中央区蛸塚1-9-12 / TEL 053-489-5560 / FAX 053-489-5561 / E-mail: with-shijimi2008@ab.auone-net.jp

ウイズかじまち ● 〒430-0933 浜松市中央区鍛冶町124 マルHビル4階C号 / TEL 080-5293-9352 / E-mail: with-kajimachi@ked.biglobe.ne.jp



コンサートで共演される
和波さんと澤村さん



2024.2.18

**点字・点字楽譜を讚える
コンサート 開催**

ホールはお客様でいっぱい!

2023.11.28
『どうする家康』大河ドラマ館
に行ってきました



久しぶりのおでかけ、久しぶりの集合写真、みんな笑顔です

「どうやったらできるか？」を大切に

特定非営利活動法人六星 代表理事

斯波 千秋

浜松市出身の日本点字翻案者・石川倉次氏は明治二〇年、見学に訪れた東京盲啞学校で見えない少女が木片の浮き出し文字を指先で読む姿を目にして「これは大変だな!」と思うだけでなく「どうやったら学びやすくなるのか?」と真剣に考え、結果として日本点字を考え出しました。

しかし、同じく浜松出身の点字毎日創刊者・初代主筆の中村京太郎は強度の弱視のため一週間で退学させられ一五歳まで不就学を強いられました。また、福岡県に住んでいた元盲学校教師の藤野高明氏は終戦翌年の夏、川で拾った金属(日本軍に捨てられた不発弾)の爆発で弟は即死、ご自身は両の眼と両の手を失いました。近くの盲学校では「両の手が無ければ、点字も読めず按摩もできない」と入学を断られ、なんと唇で点字を読む技術を得る二〇歳まで不就学でした。小学校の先生に、また盲学校の先生に「どうやったらできるのか?」の思いがあったならば、二人の不就学はなかったのではないかと思うのです。「ダメ!」と言うのは簡単です。誰一人切り捨てない社会づくりを考える時に必要なのは「どうやったらできるのか?」という考え方が大切なのです。

ウイズの職員は「見えないからできない」ではなく「どうやったらできるか」を大切にします。「どうやったら?」があると知恵が湧き、工夫が生まれ、良い治具ができます。そしてそれらが各種の福祉機器・便利グッズへと進化するのです。

今日もウイズに通う皆さんは色々な治具を使い、楽しく仕事に励んでいます。

2024年2月18日開催

点字・点字楽譜を讃えるコンサート ～島津成悠氏を偲びつつ～

2020年、世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るっていたころ、ウイズを支える会前会長の島津祐策（成悠）氏が逝去されました。

島津氏はウイズ立ち上げにもご尽力くださり、また箏曲家としても演奏だけでなく多くの邦楽曲を点字楽譜にデータとして残されました。

本来であれば島津氏への感謝の意をこめて、お別れの会を早々に開くべきでしたが、コロナ禍でなかなか実施できず、この度ようやく「点字・点字楽譜を讃えるコンサート」として開催することができました。

当日は会場の収容人数いっぱいの600名近い方々にご来場いただき、島津氏と点字楽譜について語り合うとともに、島津氏が立ち上げた成和会の皆様による演奏、点字楽譜を使用されている箏曲家の澤村祐司氏、ヴァイオリニストの和波孝禧氏、そしてピアニストの土屋美寧子氏の演奏に酔いしれることができました。

このたびのコンサート開催にあたり100を超える企業や個人、団体の皆様からご協賛をいただきました。また浜松聖星高校、浜松ライオンズクラブをはじめ多くの方々が当日のボランティアとして支えてくださいました。この場を借りて心よりお礼申し上げます。



「成和会」の皆様による演奏



和波さんのヴァイオリンと土屋さんのピアノ演奏

● 第29回 ウイズを支える会総会のご案内 ●

令和6年度のウイズを支える会総会を下記のとおり開催いたします。

会員の皆様には年度初めに案内ハガキを郵送いたしますので、出欠の返信をお願いします。

日時：令和6年4月20日（土） 13：30～14：30

会場：浜松市福祉交流センター 4階 小ホール

総会終了後、15：00から講演会を開催します。

講演会は会員の方はもちろん、非会員の方も視聴いただけます。

★講演会テーマ「Made in WITHの白杖でいく！イギリス珍道中」

講師：奈良里紗さん（視覚障がい者ライフサポート機構“viwa”代表）

近況報告 〈ウイズ半田〉

サービス管理責任者 金谷 淳子

2024 年は能登半島地震の心痛む光景から始まりましたが、ウイズ半田は利用者さん 20 名とアイメイト 1 頭の実顔が揃い元気にスタートしました。

昨年春から感染症予防対策の規制も減り、8 月にはウイズ恒例の白杖作り合宿が復活しました。ウイズ開所前から始めたこの白杖作り合宿はウイズの歴史を語る上では欠かせないものです。「目が見えなくても、見えにくくても、自分の分身である白い杖を、自分の手で作ろう！」この思いをもって参加者・支援者・協力者みんなが熱い汗を流し、完成した白杖とその達成感が宝物になっていきます。そしてここがウイズのものづくりの原点のように思います。開所後まもなく始まった名刺の点字印刷、ポプリ作り、白杖作り… 今のような設備もない中、点字は 1 点 1 点、点字器を使っての手打ちでした。その後、点字印刷のスキルを学びながら「広報はままつ」をはじめとする大きな仕事も受けられるようになり今に至っています。また、印刷だけでなく点字をデザインとして取り入れた雑貨品作りもノベルティグッズとしてたくさんのご注文をいただき、忙しさがみなさんの励みになっています。開所当時の先輩方の多くは引退されましたが、先輩方が引いてくれたレールのおかげで、これまでの、そして今の利用者さんが大きなやりがいと意欲を感じて仕事を楽しんでいきます。感謝です。

さて私事ですが、ウイズにお世話になりスタッフとして勉強させていただいて 25 年が過ぎました。ここ数年は若いスタッフさんに助けてもらいながら勤めてきましたが、そろそろバトンをお渡しする時期となりました。これまでのご指導、ご協力にこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。とはいえ、非常勤勤務でもうしばらくお手伝いさせていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

近況報告 〈ウイズ蛸塚〉

サービス管理責任者 古橋 友則

2024 年、年明けとともに北陸地方を襲った能登半島地震により多くの尊い命が失われ、いまなお多くの方が避難生活を余儀なくされております。その中には視覚に障害のある方もおり、全国から眼科医や視能訓練士、歩行訓練士等が支援に入っていますが、災害時の連携については課題も見えてきました。ウイズとしても日ごろからの準備を怠ることなく、備えを万全にしておかなければいけないと改めて感じています。

さて蛸塚では毎月、第 2 月曜日（もしくは第 3）に浜松いわた信用金庫蛸塚支店のギャラリーにて行われている「マンデーマルシェ」に参加しています。毎回 10 店舗ほどが出店し、雑貨や飲食品のほかハンドマッサージなどのブースもあります。ウイズからも職員、利用者さんがペアとなり交代で販売を担当しながら他の店舗の方や地域の皆さんと交流する良い機会をいただいています。マンデーマルシェを始めてすでに 2 年近く経ちますが、最近他の店舗の方々から「ウイズの職員さんはみんないい人たちだよ」とお褒めの言葉をいただきます。その言葉は私自身が褒められることよりも何倍もうれしく、職員の成長を実感しています。

ウイズは地域の皆さんに支えられて活動していますが、我々も地域のために貢献できることを少しでも見つけていきたいと思っています。

近況報告 〈ウイズかじまち〉

主任 宮本 賢介

この半年間で退所された方が 1 名、新規利用が 3 名あり、利用者さんは 14 名となりました。そのほかにも日々、ICT 機器や用具などの相談が来ることがあります。

昨年秋に焼津市福祉課からスマートフォンの出張講習の依頼を受け、1 月に焼津市で講習を行いました。参加者の数は 10 名で講師はウイズの職員 3 名。参加者の皆さんの見え方やニーズはさまざま、それぞれに違った「困り感」を感じていらっしゃいました。ニーズにお応えできない部分もありましたが、講習のあとに参加者の方から「勉強になった。参加して良かった。」というお声をいただき、嬉しく思うと同時に安心しました。これからもさまざまなニーズに応えられるよう日々、精進しようと思います。

バトンは繋がる

代表理事 斯波千秋

素晴らしいみんなのウイズは設立準備から数えて30年となります。今では全国で800人に達したウイズを支える会会員、支援協力者の方々の大きな支えを受けて、みんなが元気になる独特な活動を続けることができました。

時の流れと共に全国の志を同じくする小規模作業所の仲間たちの声で、障害のある人たちが当たり前で生活し、仕事をして、楽しく生きる権利の保障の裏付けとなる法律や制度も整備されてきました。同時に社会全体の価値基準も大きく変化し、作業所の活動自体が各種法律・制度の枠の中での活動にこだわるようになってきました。障害のある人たちも含めた「不確かな人間」の営みが、白か黒か、良いか悪いかの二極思考へと変わってきているように思うのです。私はグラデーションのある灰色、良くも悪くもない中途半端があっていいと思うし、好きなんです。信じ合うことを基に、寛容と想像力が大切だと思うのです。

熱い思いでウイズの活動を応援し続けて下さった皆様に大きな感謝の拍手を送り、私はめでたくウイズを卒業させて頂きます。ウイズがあったからこそ絶望の淵から這い上がり、あたらしい輝く人生を歩みだして楽しく生きる人たちの笑顔があればこそ続けられた30年です。あとは素晴らしいウイズの職員さん達をはじめ皆さんが多く繋がり大切に、新しい福祉の創造に力を尽くしてくれることを信じて応援する側に立たせてもらいます。

すべての人たちに感謝の拍手を送ります。ありがとうございました。

ウイズ農園だより23

遠州のからっ風の吹き抜ける馬込川の堤防沿いにあるウイズ半田の農園では、昨年11月に蒔いた大根が頑張って大地に根を伸ばしております。農園といっても作物を出荷するような農園ではなく、みんなで食べて楽しむ農園です。風呂吹き大根、大根おろし、おなます、切り干し大根・・・今、育てている大根も収穫したらどうやって食べようかなーといろいろ考えながら育てています。そんな農園で今年の夏には、植えた覚えのない『かぼちゃ』のツルがぐんぐん伸びてきて『かぼちゃ』の大豊作となり、みんなをびっくりさせました。お味噌汁に入れた『かぼちゃ』の種を堆肥の山に捨てたところ、芽が出て育ってしまったのです。植物の力ってすごいですね。掘れば何が出てくるかわからない？宝探しのようなウイズ半田農園。これからも何が芽を出してくるのか楽しみです。

(半田スタッフ 岩本)

半田地域交流会

2023.9.17 (日)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行後の9月17日、4年ぶりに地域交流会を開催しました。

感染予防策をしっかり講じ、恒例の流しそうめんや大抽選会を中止し、飲食のテイクアウトにご協力いただくなど、今年は規模を縮小して開催しました。ケバブとカレーのキッチンカーのご協力と焼き菓子の販売が実現し、交流会に活気を与えてくださいました。さらに、輪投げや釣りゲーム等の縁日ブースや点字体験コーナーもイベントに一層の楽しさを加えることができました。

5類に移行したとはいえまだまだ制限のある交流会でしたが、ケバブやカレーの美味しい香り、焼き菓子の甘い誘惑と共に笑顔と温かい交流が広がりました。

近隣の皆様、ウイズを応援してくださっている皆様と久しぶりに顔を合わせて楽しい時間を過ごせたことは本当に嬉しいことでした。この場をお借りして、協賛いただいた皆様、販売者の皆様、そしてウイズを支援して下さる皆様に心から感謝申し上げます。

今後も地域の皆様との結びつきを大切に育んでいきたいと思っております。 (半田スタッフ 岡田)

ウイズ半田 利用者 ^{やまもと} ^{おさむ}
山本 修

キッチンカーでケバブをテイクアウトし家に帰って家族と一緒に食べました。初めてケバブを味わう両親もその美味しさに喜んでいました。来年は安心してみんなで集まり、コロナ以前のような交流会ができることを願っています。そして、キッチンカーがまた訪れてくれることを楽しみにしています。



作りたてのポップコーンいかがですかー

第14回蜷塚福祉まつり

2023.10.22 (日)

今年も最高の天気の中、地域の皆様と打ち合わせを重ね、第14回蜷塚福祉まつりを開催しました！今年、蜷塚職員はハロウィンをテーマに仮装しました！ウォーリーや、魔女、ミニオンがいたりのにぎやかに！

昨年より少し来場人数は少なかった？ですが、ウイズ蜷塚に普段から来てくれている福祉ネイルのお店、マンデーマルシェでお世話になっているアイスクリームのお店、去年も大人気だったたこ焼きのお店、ケバブにカレー、お野菜も食べ物もたくさん販売し、店によっては12時過ぎには売り切れてしまったところも！2024年も福祉まつりをお楽しみに～ (蜷塚スタッフ 鈴木)

ウイズ蜷塚 利用者 ^{さな} ^だ ^{あき} ^こ
真田 明子

お祭りは2回目の参加でしたが、天気も良く、職員さんのコスプレがかわいかったです。

点字の体験を初めてやり、難しさもありましたが楽しかったです。来年はおでんの店があったら嬉しいな。



こちら抽選会場。何が当たるかな～



クリスマス会 & 永年勤続表彰

2023.12.22 (金)

今年もリモートでのクリスマス会でしたが、ボランティアの方たちも参加してくださり、始まる前から賑わいモード全開でした。前半は永年勤続表彰。表彰者6名の皆さんをお祝いしました。

昼食は釜飯！！最初の1杯はそのままで、2杯目、3杯目は薬味をのせて温かいだし汁をかけて食べ、食後もスイーツと各々が選択したドリンクを共にいただき、ホッと一息。

さあ、お楽しみのプレゼント交換！サンタクロスからプレゼントが配られ、ハンドベルの音に合わせてまわしました。

後半は半田から絵本「てぶくろ」の朗読劇を行い、何日も前から練習をしてきた成果を発揮しました。

蛸塚からはジャンボリミッキー！の軽快な音楽に合わせて、タンバリンを叩いたり全員で楽しく陽気に踊ってくれました。

利用者さん同士が交流できるQ&Aコーナーでは「ウイズ旅行で行ってみたい所はどこ？」「あなたの趣味はなに？」など、お互いに質問をしあって盛り上がりました。

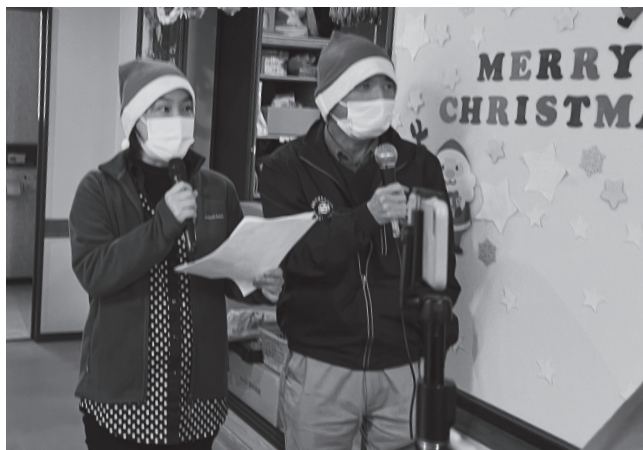
最後は、“赤鼻のトナカイ”の合唱で終わりました♪

今年で4回目のリモートクリスマス会でしたが、私は対面でのクリスマス会は未経験なので次回こそ皆で顔を合わせてワイワイと出来るといいな～

(半田スタッフ 小野)



サンタさんからのプレゼントだよ…重たいなあ…。



にぎやかな飾り付けと、サンタの帽子をかぶった司会で施設内はクリスマス一色

クリスマス会感想

はら だ だい すけ
ウイズ蛸塚 利用者 原田大輔

初めての司会で緊張しましたが、失敗せずに最後までスムーズに進行できたのが良かったと思いました。

そして食事の面では五目釜飯とケーキが美味しかったです。

蛸塚の出し物では楽しく出来ました。半田の利用者さんと交流をして色んな方がいると分かり、楽しかったです。

来年はZoomではなく、対面で出来たら良いなと思いました。

永年勤続表彰者感想

20年表彰

ウイズ蛭塚 利用者 ほんだひさこ **本田 寿子**

以前は飲食関係の仕事をしていましたが、体調を崩してしばらく休んでいたときに斯波さんに救ってもらいとてもうれしかったのを覚えています。ウイズでは、たくさんの人に囲まれていっしょにお昼ご飯を食べたり、自分の言葉で話すのがたのしいです。これからもウイズに通って勉強したいです。

ウイズ半田 利用者 やましろ **山城ウエンディ**
こんにちは!!!

ウイズ半田の山城ウエンディと申します。

この20年表彰状を受け取ってとても感謝しています。今思い出してみると最初の頃は日本語が全く話せなかったのをよく覚えています。周りの人が何を言っているのか理解できず、自分の考えを表現することもできずとても大変でした。仕事をしながら日本語を学ばせてくれてありがとうございます!! 😊 (まだ日本語を勉強中です)

おかげで少しずつ日本語でコミュニケーションが取れるようになり友達もできました。私も自信が持てるようになり、白杖について一人で移動することにしました。

そして私はさらに一歩進んで盲導犬ユーザーとなり、その重要な決断から今年で11年が経ちました。

まず、毎日何か新しいことを学び続ける機会を与えてくださった神に感謝します。いつも私を支えてくれた家族とそしてウイズの皆様、改めて本当にありがとうございました!! これから楽しみながら頑張っていきたいです!!! よろしくお祈りします!!!



10年表彰

ウイズ蛭塚 利用者 ますながたまえ **益永 たまえ**

ウイズの職員さんはやさしく色々教えてくれてとてもうれしいです。

利用者さんともお話ができて元気をつけさせてあげています。

大好きな布ぞうりの鼻緒づくりもがんばってやりたいです。この先もウイズに通えるように健康でいたいのでよろしくお祈りします。

5年表彰

ウイズ蛭塚 利用者 いいだいくお **飯田 育生**

5年表彰をこのたび受けました飯田です。いただいた賞状のコメントにはいささか当惑する部分もありますが、およそ20年前から大変お世話になっております。

現在は、ウイズ蛭塚にて布ぞうりを担当しておりますが、なかなか思うようにできません。もう少し頑張っ「うん、これなら」と思えるよう頑張りたいと思います。これからもよろしくお祈りします。

ウイズ蛭塚 利用者 いとうまさゆき **伊藤 正行**

5年表彰、ありがとうございます。10年、20年、これからも頑張ります。

よろしくお祈り致します。

ウイズ半田 利用者 やまもと さとる **山本 智**

5年通所を昨年暮れに表彰を受けました。ありがとうございました。

ウイズは今まで勤めていた会社と違い、仕事もきつくないので、体調も良くなり、また、話し合う時間もあるので5年間がとても早かった気がします。

これからもよろしくお祈りいたします。

地域の防災訓練に参加して

2023.10.7 (土)

10月7日に地元自治会の皆様と防災訓練を行いました。①起震車にて震度7の体験、②スモークハウス内で煙の中を避難、③消火器操作訓練で消火器操作、④可搬ポンプの操作、⑤非常食の代表であるアルファ米を試食しました。地域の方と防災訓練を繰り返し行うことで、防災に関する知識と技能を身につけ、互いに助け合う事ができるようになると感じました。日頃から地域の方との関わりを大切にしていきながら、防災について今出来る事を考えていきたいと思いました。(蛭塚スタッフ 五十嵐)



職員と一緒に消火器の操作を体験

かまくらようこ
ウイズ蛭塚 利用者 **鎌倉 洋子**

スモーク体験：煙にまかれないように、煙を吸わないように姿勢を低くして、出口を早く見つける事を私は心がけました。私はとにかく出口を早く見つけ脱出します。防災訓練に参加出来て良かったです。

ピエトロ浜松市野店にご招待いただきました 2023.12.15 (金)

ウイズは昨年、第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の実行委員会特別賞を頂きましたが、同じくして審査委員会特別賞を受賞した(株)ピエトロ様より12月15日にオープン前のイオン浜松市野店に特別にご招待を頂き行ってきました！コロナ禍明けの久しぶり、または初めてのウイズ半田みんなでの外食にワクワク♪美味しいピエトロドレッシングのかかったサラダを2～3回おかわりし、絶品のパスタとサービズで頂いたピザに舌鼓、そして帰りには1人ずつにスープのお土産まで頂き、皆お腹も心も満たされて帰ってきました。ピエトロのスタッフの皆様の温かい歓迎とおもてなしに本当に感謝感激の1日でした。ピエトロさん本当にオススメですのでぜひ皆さんも行ってみてくださいね！(半田スタッフ 松下)

しあわせ、つながる

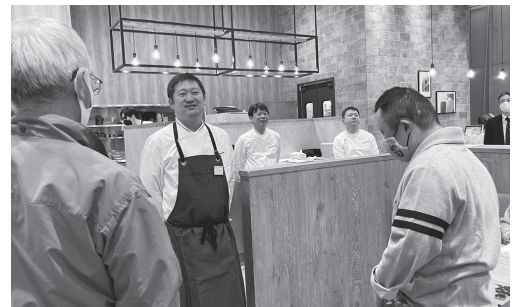
ピエトロ

イオンモール浜松市野店



いしのまさのぶ
ウイズ半田 利用者 **石野 匡信**

ピエトロさんのパスタ・ピザ、特にサラダのドレッシングとトッピングは本当に美味しかったです！あまりの美味しさに後日、妻と一緒に再訪しました。サラダは1人前を2人で分けても十分な量でボリューム満点、ドレッシングも4種類あり、お好みで使うことができ大満足でした！



素敵な笑顔ととっても美味しいお料理
ありがとうございます。お腹も心もいっぱいです

視覚障害リハビリテーション訪問記 歩行訓練士 岩本 賢

先日、白杖は持っているけど自己流に使っているから、しっかりと使い方を教えてほしいという弱視の方の歩行訓練に行ってきました。普段は見えている手がかりと「こちら辺にあるだろうなあ」という勘に頼って歩いているとのことで、溝や路面の段差につまずくことが時々あったようです。

訓練後は、「今まで迷っていたところが間違えずに移動できるようになった」というお声をいただきました。見え方は、天候や歩く時間帯、体調などで変わってくることが多いと思います。白杖は見えにくいときにも目印を見つけたり、段差を発見したりする手助けができます。普段の歩行に白杖による確認を一つ加える練習も一緒にさせていただいております。是非ともご相談ください。

芋ほり体験に行ってきました！

2023.10.7 (土)

昨年10月7日、浜松市社協様のお招きで、うなぎいもの収穫体験にみんなで行ってきました。

午前中、地域の防災訓練に参加した後に昼食を食べ、ガーデンパーク近くの畑に向かいました。

畑では、事前に古橋所長にガイドのレクチャーを受けた浜松市社協や(株)パソナのスタッフの方々が待っていて、利用者さんそれぞれについて芋ほりをサポートしてくださいました。みんなで畝に並び、大小様々なお芋が土から現れるたびに歓声があがり、気付けば沢山のお芋の山が出来ました。

体験後には、調理師学校の生徒さんが作ったうなぎいもを使用した美味しいお菓子の試食まであり、掘ったお芋もお土産に沢山いただき、大満足のひと時となりました！

(蛭塚スタッフ 四村)



みんなで協力して土をかき分けると
大きなうなぎいもが顔を出しました

いもほりに行って

ウイズ蛭塚 利用者 ^{すずき さちえ} 鈴木幸枝

10月7日楽しみにしていた芋ほりの日が来ました。その日は暑くもなく寒くもなく良い芋ほり日和でした。ウイズから車でガーデンパークの近くの畑に行きましたが、その道中はみんなうれしくてなんとにぎやかだったことか。畑につくとパソナという会社からボランティアの人たちが大勢待っていてくれました。パソナの人たちと私たちと3人が一組になり畑に入りました。畝の長い大きな畑でした。バケツを一つ渡されて掘り始めると、じきにバケツがいっぱいになりました。掘り終わってパソナの人たちとお話している間に紙袋に詰めてくれてあり、結構たくさんありました。お話し合いのときお芋で作ったスイーツをいただき、美味しかったです。わたしは欲が深くて2個もらって帰りました。掘ったお芋は何日か日に干し、蒸かして食べたらとても美味しかったです。

私は農家の育ちですので失明以前は両親と一緒に芋ほりにも行きました。久しぶりの芋ほりで楽しかったです。

20歳のお祝い

ウイズ半田 利用者 ^{いとう うみ} 伊藤羽美

昨年の10月に20歳になった伊藤羽美です。今の私の目標は自分の出来る作業を精一杯やることです。でもいづれは、自分にできる仕事も増えて、周りから頼られる存在になりたいです。(笑顔) そしてオシャレも仕事もバリバリやってお金を貯めたいと思います。そんな感じでほどほどに頑張りたいです。もしよろしければ応援をお願いしまーす。(笑)



◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ ウイズの仕事紹介 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

ダンボール仕切りの組み立て

ウイズ半田では、パックに入った味噌を工場から出荷するとき使用する、ダンボールの仕切り材の組立作業を行っています。入荷したダンボールの材料を型抜きして大小2種類に分けて準備します。その後、大1枚・小3枚のダンボールを組み合わせて、ひとつの仕切り材を作ります。出来上がった仕切り材は20個ずつスタッフが結束機を使って結束します。組立作業に慣れている利用者さんが多いので、気が付くとスタッフが結束に追われている…ということも。ウイズでは一週間で仕切り材を4000個ぐらい出荷していますが、それにしても、ひとつの仕切り材で味噌パック8個分と計算すると、一週間で32000個の味噌パックが出荷されているんですね…！

おかげさまで毎月たくさんのお仕事を頂き、みんなでひとつひとつ丁寧に作らせていただいています。

(半田スタッフ 砂子)



ダンボールの溝と溝を合わせて破かないように組み上げます

みなみざわみつ お
ウイズ半田 利用者 **南澤満雄**

組立作業をする際、3枚の材料が溝にしっかり入っているか？入れ忘れがないか？出来上がった製品を箱に入れる時、方向が揃っているか？など確認しながら丁寧に作業をしています。

酒ハックのラッピング作業

ウイズ蜷塚では昨年6月から「酒ハック」という商品のラッピング作業を行っています。

酒ハックとは国産銘木を板状にカットしたものをボトルに入れ、そこにウイスキー等のお酒を注げばたった半日でいつものお酒が樽で熟成したようなまろやかさと香りになるという、お酒好きの方にはたまらない商品です！

銘木は、カバ、サクラ、天竜スギ、天竜ヒノキ、ミズナラ、クリ、カエデの7種類あり、今回ウイズがラッピングに携わらせていただくということで、すべての銘木に点字が入っています。

木の良い香りに包まれながら作業ができて癒しの時間になっています。 (蜷塚スタッフ 佐藤)



1本ずつ向きを確認しながら丁寧にに入れていきます

ウイズ蜷塚 利用者 **アオキローサ**

わたしはこの仕事がとても好きで、この仕事を与えてくれた会社の方に心から感謝しています。

製品のお問い合わせは、下記のホームページからご確認ください。

【公式】 #酒ハック
- sakehack project



2023年

～ ウイズの活動記録 ～ 《2023年8月～2024年1月》

8月

- 5日(土) 作業所連合会わ 新任職員研修会 職員参加
 5日(土)～6日(日) 白杖づくり体験合宿(8名)
 11日(木)～15日(月) 夏季休暇
 24日(木) 西部リハビリ教室(協力)

9月

- 1日(金) 精神障がいを理解する研修会 職員参加
 2日(土) 作業所連合会わ 施設長研修会 職員参加
 5日(火)～10月13日(金) (蛸塚)利用者健康診断
 (多々見クリニック)
 8日(金)～10日(日) 視覚障害リハビリテーション
 大会 職員参加
 11日(月) マンデーマルシェにて販売
 17日(日) (半田)地域交流会
 25日(月) (蛸塚)誕生会
 あさくま・銀のさらテイクアウト
 27日(水) 支える会役員会
 28日(木) 西部リハビリ教室(協力)
 29日(金) 西部地区表彰大会・ふれあいスポーツ・
 レクリエーション大会

10月

- 4日(水)～27日(金) (半田)利用者健康診断
 (藤島クリニック)
 7日(土) (蛸塚)地域防災訓練、芋ほり
 11日(火) (半田)イオン黄色いレシートキャンペーン
 店頭活動
 15日(日) 労福協まつりにて販売
 山神社例祭にて販売
 16日(月) マンデーマルシェにて販売
 22日(日) (蛸塚)第14回蛸塚福祉まつり
 26日(木) (半田)誕生会
 遠鉄百貨店弁当 染地台野鳥公園
 西部リハビリ教室(協力)

●出前授業・見学・実習・交流

シャオール放課後デイサービス・船越小学校・
 有玉小学校・雄踏小学校・富塚小学校・広沢小
 学校・芳川北小学校・双葉小学校・積志小学校・葵ヶ
 丘小学校・積志中学校・富塚中学校・浜松学芸高校・
 大平台高校・静岡文化芸術大学・常葉大学・庄内
 協働センター・浜松 NPO ネットワークセンター・
 スキルアップスクール SES 浜松校・静岡運輸・
 税理士事務所ランニングパートナーズ・致知出版・
 人を大切にする経営学会人材塾

●日々のレクリエーション

・おやつレク ・創作レク ・散歩レク
 ・買い物レク ・おしゃべりレク ・ネイルレク

●来所販売

・ケーキ屋くんちゃん ・はじ丸
 ・なないろカフェ ・だんだん ・まつぼっくり

11月

- 4日(土)～5日(日) 都田朝市にて販売
 (常葉大学浜松キャンパス)
 5日(日) 天竜協働センターまつりにて販売
 13日(月) マンデーマルシェにて販売
 18日(土) 笠井協働センターまつりにて販売
 19日(日) 積志協働センターまつりにて販売
 22日(水) 支える会役員会
 23日(木)・(祝) 半日開所 西部リハビリ教室(協力)
 25日(土) 蒲協働センターまつりにて販売
 26日(日) ビジョンサポート福祉機器展
 (浜松市福祉交流センター)
 28日(火) (蛸塚)誕生会
 ジョリーパスタ・松乃寿司テイクアウト
 「どうする家康」大河ドラマ館見学

12月

- 3日(日) (半田)地域防災訓練
 9日(土) 作業所連合会わ「作業所学会」職員参加
 11日(月) (半田)イオン黄色いレシートキャンペーン
 店頭活動
 マンデーマルシェにて販売
 15日(金) (半田)ピエトロ食事ご招待(イオン市野店)
 20日(水) 法人理事会
 21日(木) 西部リハビリ教室(協力)
 22日(金) 合同クリスマス会(リモート開催)
 27日(水) 利用者仕事納め
 28日(木) 職員仕事納め
 29日(金)～1月4日(木) 冬季休暇

1月

- 5日(金) 仕事始め
 8日(月)・(祝) 半日開所日
 11日(木) (半田)イオン黄色いレシートキャンペーン
 店頭活動
 15日(月) マンデーマルシェにて販売
 24日(水) 支える会役員会
 25日(木) 西部リハビリ教室(協力)
 31日(水) (蛸塚)誕生会
 油山寺初詣、ららぽーと磐田

SNSもご覧ください！

日々の活動、製品情報など掲載してます！

 Facebook

 Instagram

 X (旧Twitter)

いずれも
 「rokuseiwith」で
 検索！

♡♡ ありがとうございます! ♡♡

「ウイズを支える会」会費納入者・寄付者 2023年8月～2024年1月【50音順、敬称略】

赤嶺喜代子・岡本啓・河合輝浩・木村幸廣・斉藤健二・斯波恵子・白柳夫次子・杉浦巧倫・(株)ステラ 毛涯弘子・立花明彦・豊島睦子・中道正子・廣瀬賢子・藤澤和子・ボーイスカウト浜松第24団・森敦子・柳澤朋秀・(有)山下義男商店

協力者・寄付者(物品寄贈・イベント含む) 2023年8月～2024年1月【50音順、敬称略】

相羽美香・あいホール・あさがお新聞・ASOBI 寺田美穂子・apricot Salon・アマノ・井熊勝年・池端昭男・石垣クリニック・市川健悟・伊藤友治・伊藤二三・伊藤美紀・伊藤通宏・伊藤米子・井ノ上美津恵・いもねこ・内山多紀子・えんあって・大石政和・大島敏浩・大羽敏郎・大森直香・岡本啓・お好み焼きこなこな・お好み焼き 奈な・小澤優・小田島勢津子・魁鼓500・かたりべの会・加藤敏彦・金子由美・川本康子・かんたろう・喫茶ペンギン・木俣動物病院・木村眞智子・錦城護謨・金原せい子・熊谷玲南・久米喬枝・久米満太・グリーンボックス 医大前店・グレース工房・樽林由香・ケーキ屋くんちゃん・ケバブキッチンカー(シハタ)・小出隆司・コープさんじの店・小島哲夫・小杉孝枝・小杉元久・こもれびの家・酒ハックプロジェクト(種石健一)・佐々木幸弥・佐々木睦美・笹野里美・三協建設・シーホース・敷島屋・蜷塚1区自治会・蜷塚2区自治会・慈照園・斯波恵子・柴田文雄・島田江津子・下奥重望・秀盛機工・杉本敏雄・鈴木栄里子・鈴木のり子・鈴木宏孝・鈴木まき子・鈴木昌子・鈴木正義・鈴木光優・鈴木ゆかり・須部かつ子・須山貴司・須山練太郎・第一生命浜松北オフィス・高氏正好・高重鋼材(株)・高林あきこ・田口久美・タケムラ写植・竹山富子・たこ次・田中恵津子・チャレンジド・ヨガ・チャレンジドショップわ・鶴田満里・点字名刺応援隊・東海道シグマ・富田泰寿・とも静岡店・どんぐり食堂・長尾望未・長坂養蜂場・中道正子・中村秀樹・中村雅俊・那須田真道・なないろカフェ・浪川光代・新野愛佳・野末慶子・能勢佐織 能勢陽子・パソナ・花苗フェルム・浜松有玉郵便局・浜松委託倉庫・浜松いわた信用金庫有玉支店・浜松科学館・浜松市社会福祉協議会・HANK・ピエトロ・平井明樹夫・平野二郎・福祉ネイル(中村千安紀・千葉真記子)・藤島クリニック・藤田亜弥子・本間良子・松井敬子・松井幸代・松下園芸・マルカワの蔵 又水・水沼孝・三原秀樹・三原悠誠・三輪清・三輪浜子・Maple Experience・やおはち・八木良和・山下詠子・山本明子・夢ワークたちばなゆりかご・半田・蜷塚地域の皆様・匿名の皆様

※今年もボーイスカウト24団から、年末に浜松駅前で行った街頭募金での寄付金をいただきました。ありがとうございました。

「ウイズを支える会」への

☆★☆☆ 入会のご案内 ★☆☆☆

「ウイズを支える会」では、会の目的に賛同し、継続的にご支援下さる会員を募っています。年会費は個人会員1口2,000円、団体(法人)会員1口10,000円といたします。

口座名「ウイズを支える会」
郵便振替口座 00820-5-71197



ウイズレターは音声CD版も発行しております。ご希望の方はウイズまでご連絡下さい。

編集後記



2月になり暖かい日が続いています。例年は3月に咲くミモザも今年はずでに黄色く丸い蕾を大きくし、いまにも咲きそうです。春はもうすぐそこですね。

今回久しぶりにウイズレターの編集担当をしました。半年間の行事を振り返ると改めて多くの方に支えていただいていることに気づきます。これからもウイズ、ウイズを支える会ともどもよろしくお願いいたします。

(蜷塚 古橋)